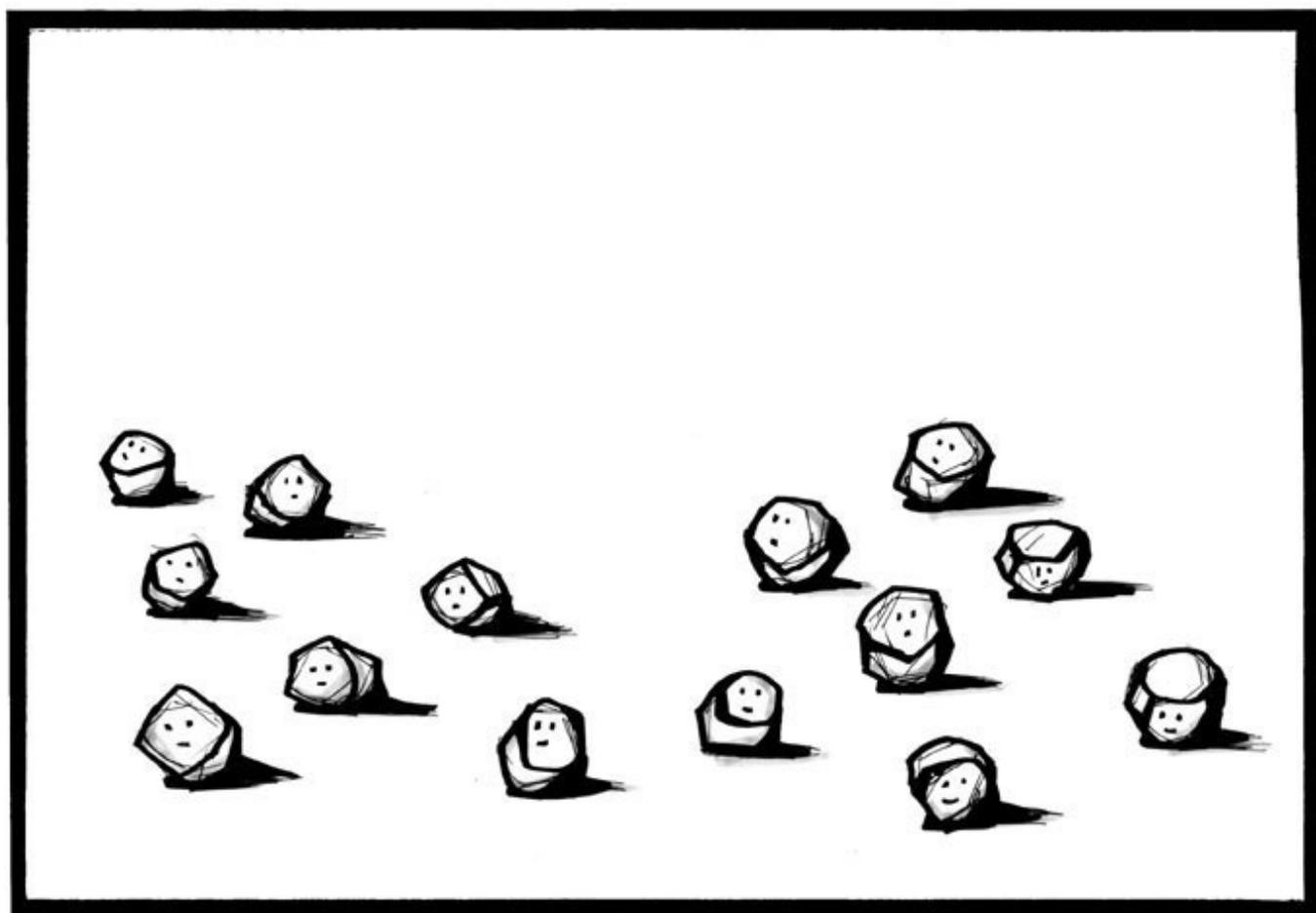


御回の園

オガシマコウイチロウ



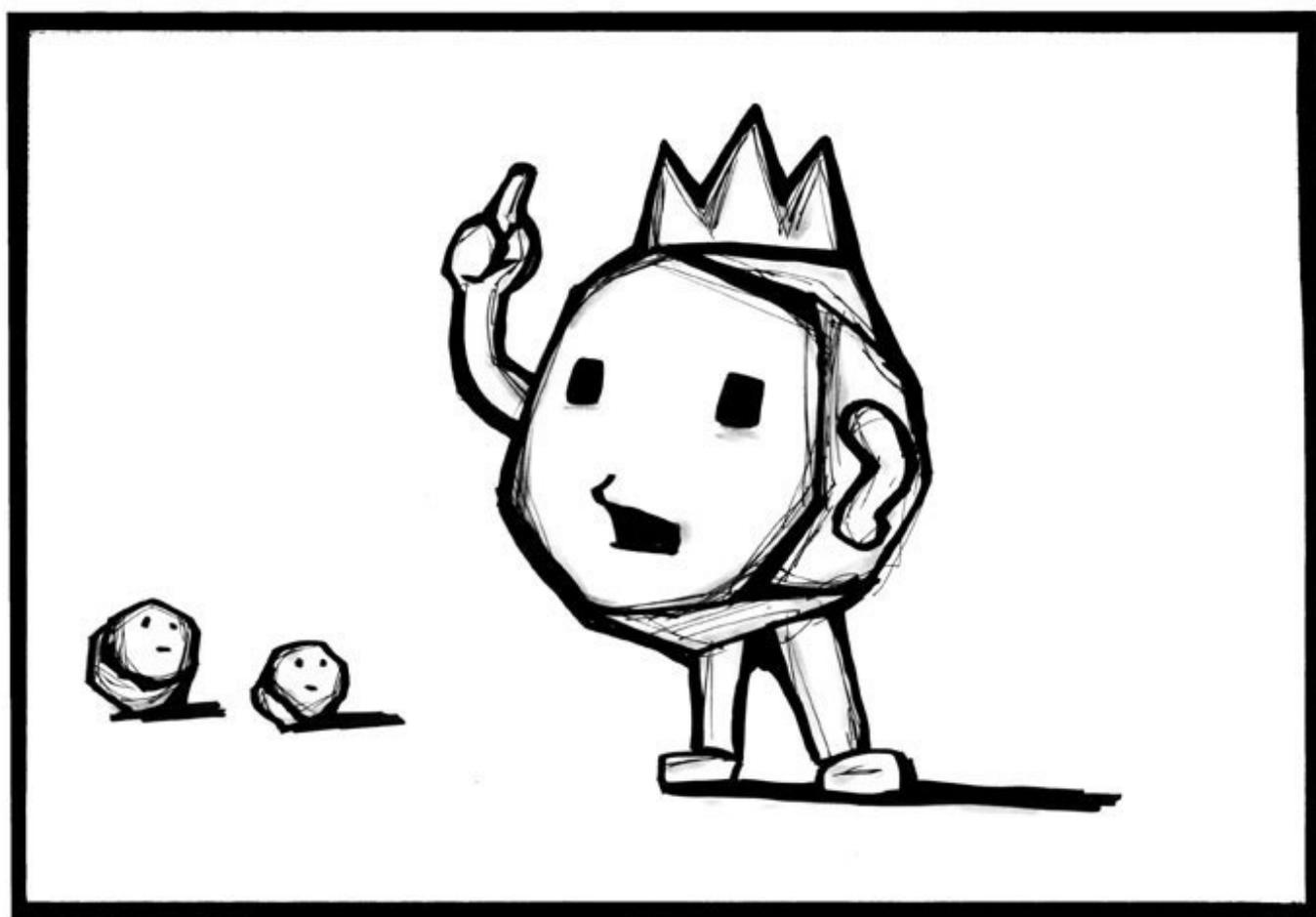
あるところにイシコロたちが平和に暮らす場所があった。
イシコロ達は特に不自由もなく過ごしていた。



でも、イシコロたちはさびしがりだった。
いつもいつもさびしい気持ちを抱えたまま転がっていた。

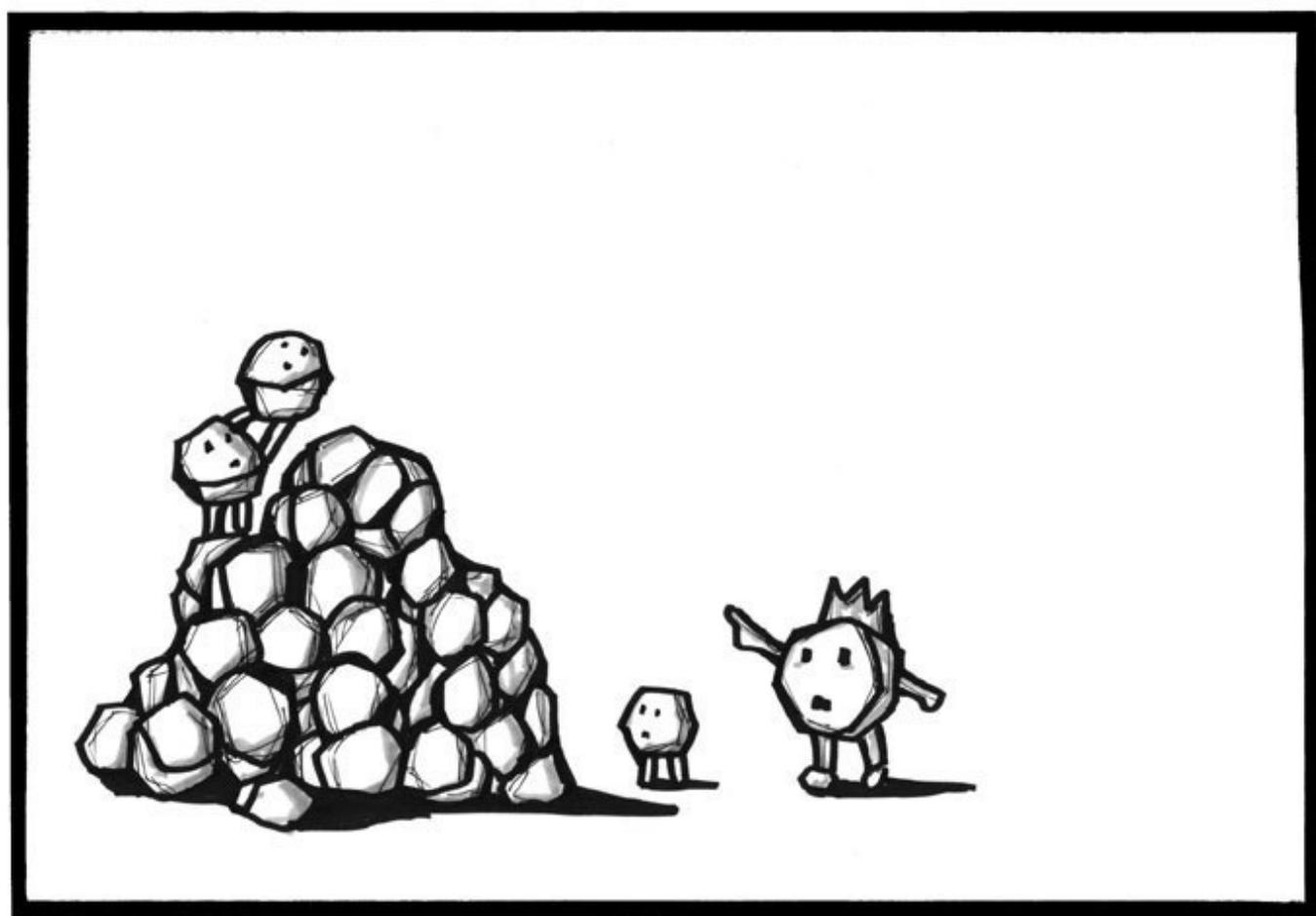
ある日、王様があらわれた。
そして転がるイシコロ達に言った。

みんなでひとつになればさびしくないぞ。



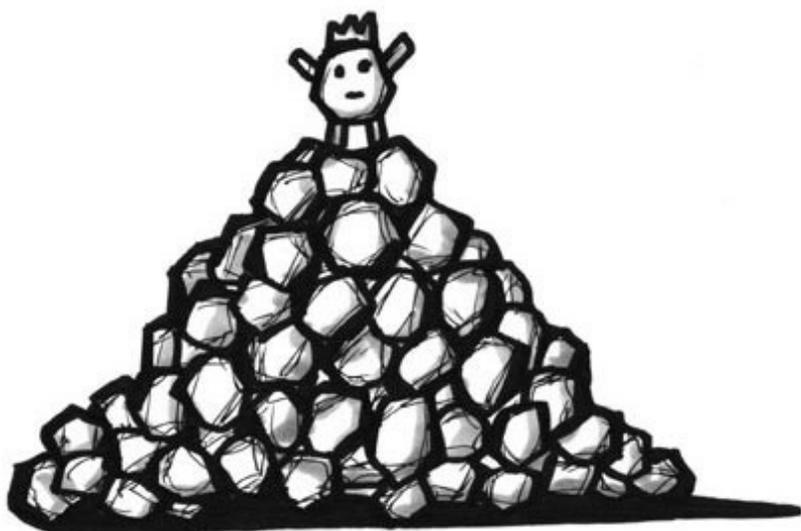
イシコロ達はなるほどと思った。

王様の指示でイシコロ達は
みんなで積み上げてひとつになることにした。



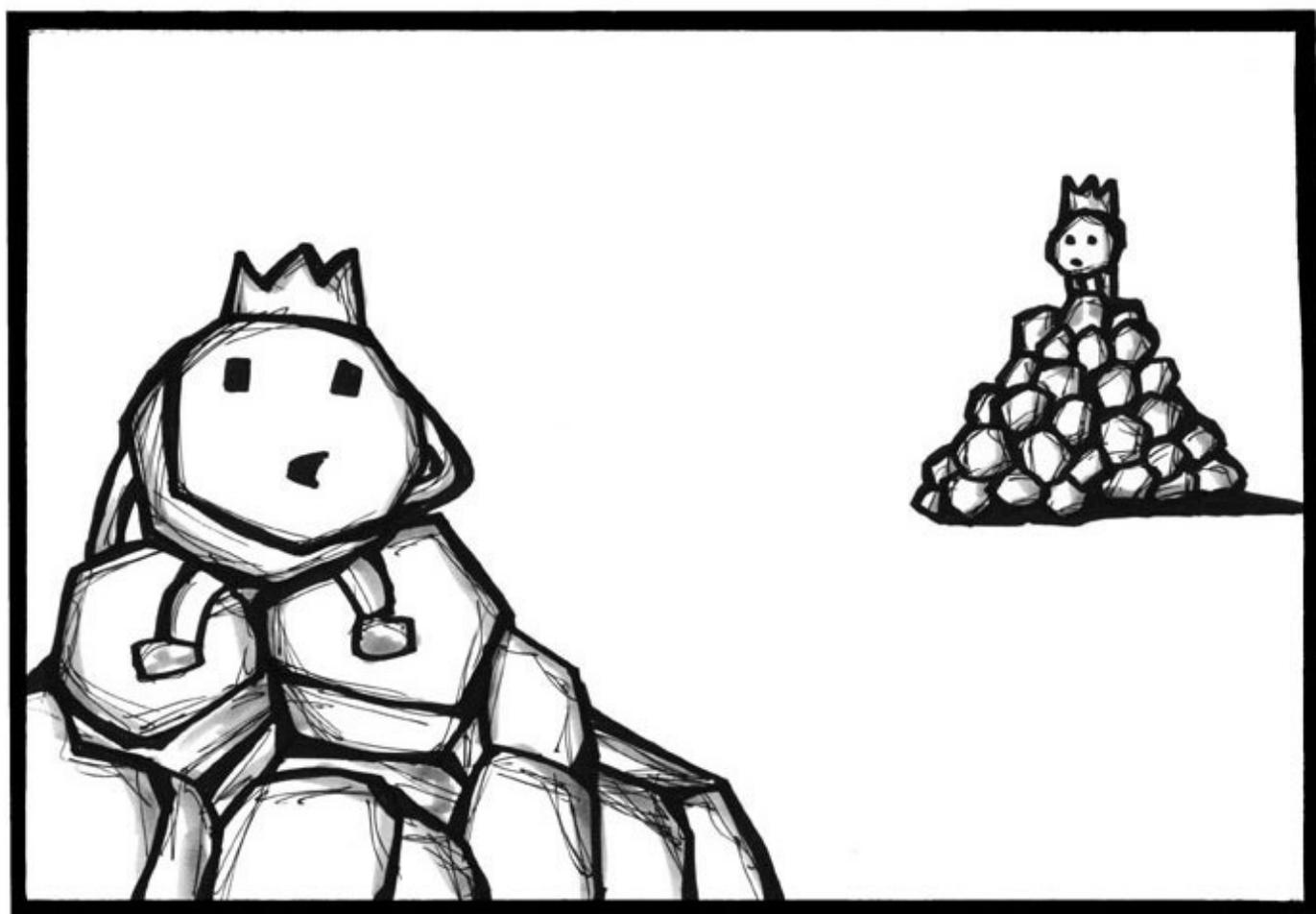
積み上がるごとに、
イシコロ達は満たされていく感覚を味わった。

ついにイシコロ達は大きな山になった。
王様はこれを国と呼ぼうと言った。



イシコロ達は本当に幸せだった。
だって、さびしくないんだもん。

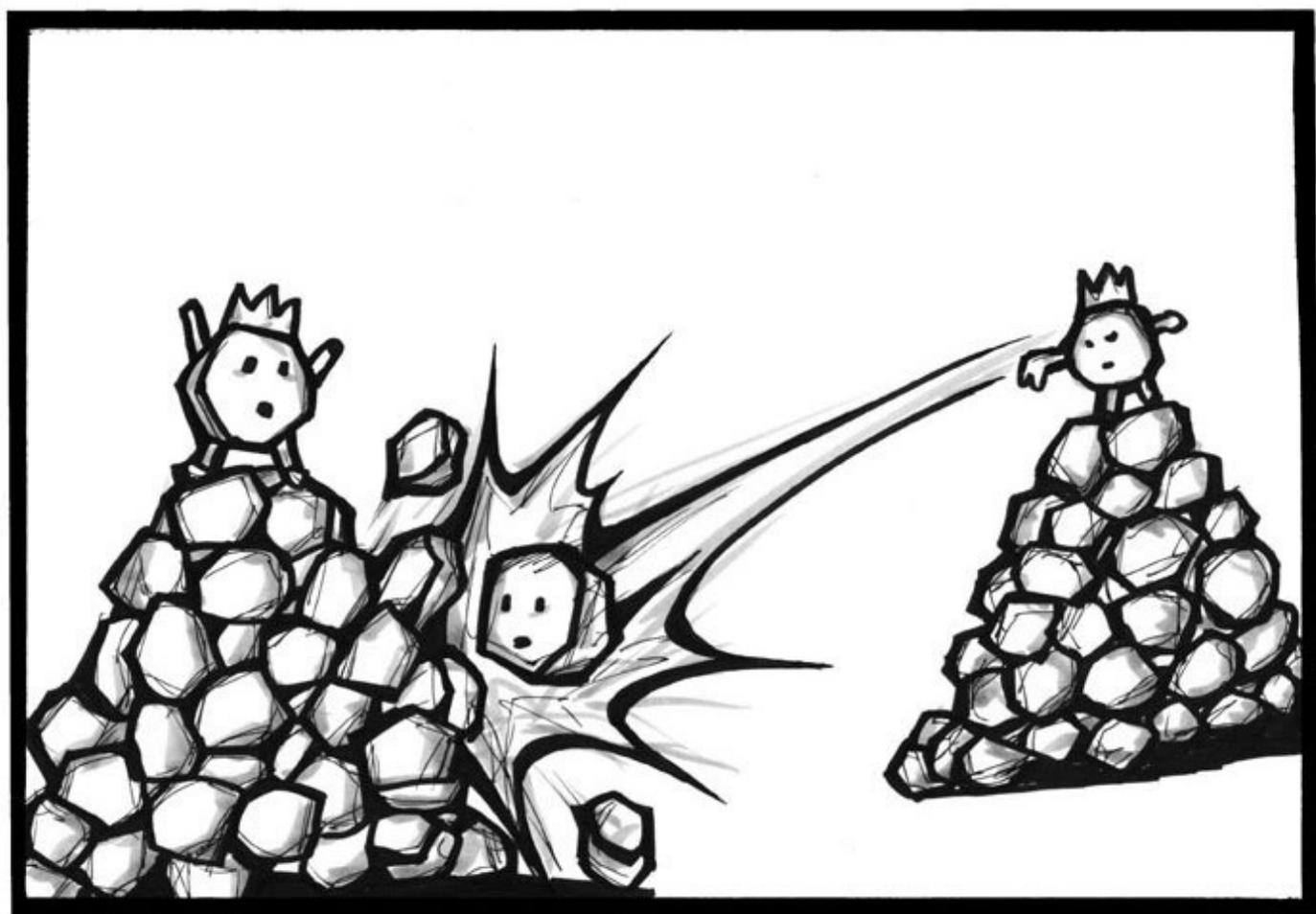
そんなある日、王様は気づいた。
あっちに別の山がある！！



そこには別の王様がいた。

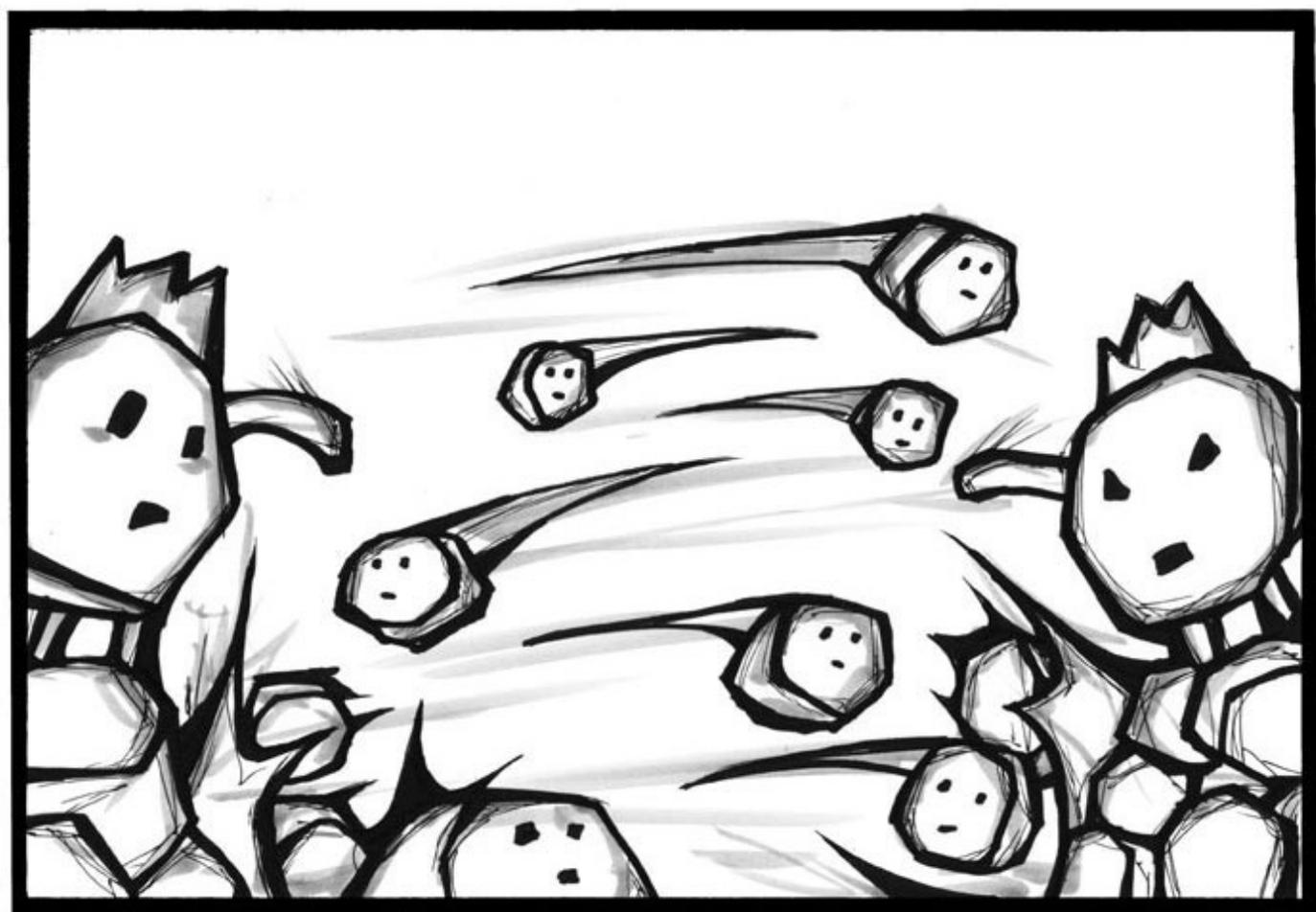
みんな考えていることは一緒なのだろう。
王様は嬉しくなった。

あっ！！次の瞬間。
あろうことか、あっちの王様は
こっちの王様に向けてイシコロを投げてきた。
仲間であるはずのイシコロを。



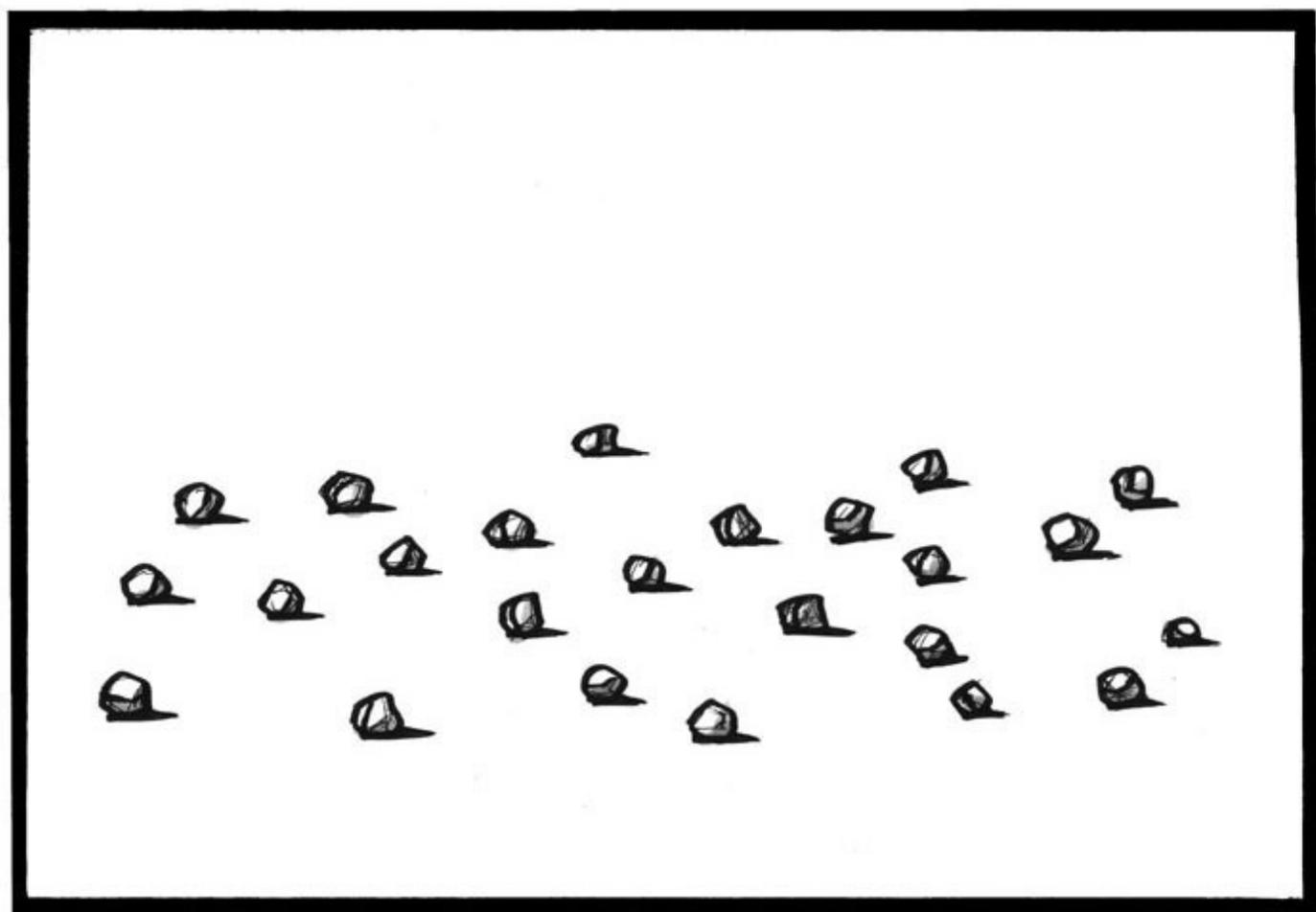
カチャン！！
弾けるイシコロ。
山が、国が少し崩れた。

せっかくの国を壊されてはたまらない。
こっちの王様もやむなくイシコロを投げ返した。
ついに戦争になった。



カチャン！カチャン！カキーン！
ぶつかり合うイシコロの音が悲しく響く。
戦争は続いた。

だいぶたった。
戦争はいつの間にか終わっていた。



そこにはたくさんのイシコロが転がっていた。
平和だった。

おわり

イシコロの国

<http://p.booklog.jp/book/25338>

著者：ナガシマコウイチロウ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/ngsmk01cr/profile>

著者ホームページ：<http://ngsm.bluetomato.jp>

発行所：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/25338>

ブックログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/25338>